

PRESS RELEASE

平成26年4月14日

トロント観光局 日本におけるMICE事業および広報代理業務を アビアレップス・マーケティング・ガーデン社に委託

カナダ・オンタリオ州の州都、トロント市のマーケティング活動を行うトロント観光局（Tourism Toronto、本局 カナダ・オンタリオ州トロント、CEO：デビット・ウィテカー）は、このたび、日本におけるMICE*1事業日本オフィス業務および広報代理業務を、アビアレップス・マーケティング・ガーデン株式会社（以下AMG、本社・東京都新宿区、日本支社長：嶋田智之）に委託いたしました。

トロントは人口600万人を有するカナダ最大の都市で、ビジネス・エンターテインメント・観光の中核を担っており、年間2,100万人以上の方が渡航しています。市内には、これまでG20会議を開催した、5万人が収容可能な国際会議場「メトロ・トロント・コンベンションセンター」や、世界的にも著名な大型ホテルが点在し、MICEで訪れる人々にも大変利便性の高いロケーションとなっています。

トロント観光局では、世界的な戦略としてMICE渡航の積極的な誘致を掲げており、特にアジア地域における法人やグループへのプロモーションを強化する予定です。この度、日本におけるMICE事業オフィスのほか、インドおよび中国におけるMICEオフィス機能をアビアレップス・グループに委託し、業務を開始いたしました。

「日本はトロントにとって非常に重要なマーケットです。2010年以降、日本からの渡航者数は年々増加しており、昨年は68,000人を超える日本の方々をお迎えしました。エア・カナダによる既存の成田～トロント線に加え、本年7月2日からは同社の羽田～トロント線の就航が決まっており、今後、日本からのビジネス・レジャー渡航者の倍増に期待を寄せています」（トロント観光局 CEO：デビット・ウィテカーのコメント）

*1 Meeting（会議・研修・セミナー）、Incentive tour（報奨・招待旅行）、Convention またはConference（大会・学会・国際会議）、Exhibition（展示会）の頭文字をとった造語で、ビジネストラベルの一形態を指す。一度に大人数が動くだけでなく、一般の観光旅行に比べ参加者の消費額が大きいことなどから、MICEの誘致に力を入れる国や地域が増えている。日本でも、国のインバウンド振興策に連動し、自治体による海外向けの誘致活動が盛んになっている

■アビアレップス・マーケティング・ガーデン株式会社について

アジア圏最大規模の観光・観光関連産業のマーケティング／PR会社。東京をはじめ、ソウル、上海、北京、台北、ドバイなど8カ所に事務所を構える。日本事務所は、20以上の観光関連企業および団体に対し、広報、旅行業界マーケティング、広告など幅広いマーケティング・サービスを提供している。2007年4月に世界40カ国で事務所を展開する、世界最大級のアラインGSA/観光マーケティング会社であるアビアレップス社（本社：ドイツ・ミュンヘン／CEO：マイケル・ゲーブラー）と資本提携を結び、社名を現在のアビアレップス・マーケティング・ガーデン株式会社に変更した。HP：<http://www.aviareps.com>

～ 当リリースに関するお問合わせ先 ～

トロント観光局 広報代理店

アビアレップス・マーケティング・ガーデン株式会社 担当：神田

TEL: 03-3225-0008 / FAX: 03-3225-0071 E-mail: hkanda@aviareps.com